

## 教育プログラム・コースの概要

大学名等	琉球大学大学院医学研究科						
教育プログラム・コース名	希少がん及び小児がんに対応できる医療人材の養成・がん薬物療法専門医コース						
対象者	医師免許を取得し、2年の初期臨床研修を終了した者						
修業年限（期間）	4年						
養成すべき人材像	臨床腫瘍学の進歩に即するがん薬物療法に精通するとともに、全国的には希少ながら沖縄県に多く見られるがん、および小児がんに対応出来る人材を養成する。						
修了要件・履修方法	共通教育科目は4科目10単位を必修、専門教育科目はコース共通科目2科目4単位を必修、所属するコースの講義科目5科目10単位、演習4単位、実習4単位、合計32単位以上を修得し、かつ必要な論文指導を受けた上で本大学が行う博士論文の審査及び最終試験に合格すること。						
履修科目等	専攻共通科目 ・研究方法論概論：2単位                      ・実験動物学概論：2単位 ・生命倫理科学概論：4単位                  ・情報医科学概論：2単位 コース共通科目 ・神経科学概論：2単位                      ・先進病態医科学概論：2単位 所属コースの科目等 ・臨床腫瘍学特論：4単位                      ・腫瘍疼痛制御学特論（仮）：4単位 ・放射線治療特論：2単位 など						
教育内容の特色等（新規性・独創性等）	医学部附属病院がん診療センター、外来化学療法部門と連携して、がん薬物療法に精通する専門医師を養成するとともに、全国的には希少ながら沖縄県で発症数が多いカポジ肉腫など、地域特有の癌腫について、専門診療科、病理医などと連携して、正確な診断、治療決定にいたる医療の実践能力の養成に努める。						
指導体制	臨床腫瘍専門医、がん診療センター医師、外来化学療法部門医師以外に、沖縄県特有の希少がん精通する皮膚科、耳鼻科など、診療科横断的指導を行う。						
教育プログラム・コース修了者のキャリアパス構想	・コース修了生のがん薬物療法専門医取得。 ・沖縄県内に希少がんを含めたがん診療のネットワークを構築して、正確な診断、治療を提供する医療体制を形成する。						
受入開始時期	平成29年10月						
受入目標人数	対象者	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	計
	医師	0	2	2	2	2	8
							0
							0
							0
	計	0	2	2	2	2	8